



田島です。いつも仕事をいただきありがとうございます。

お客様の求める、品質、コスト、納期に対し、弊社が今、取り組んでいる事や進めようとしていること、悩みを書き刷り、いろいろアドバイスいただければと考えています。



蔵王のお釜に登ってみました。

一人キャンプと山登りは別にした方がいいようです。先生に教えられたように一回に飲む水の量を減らし飲む回数を増やします。歩幅は小さくピッチを早く。ようやく登れました。馬の背と呼ばれる山道はお釜の火口近くまで行けると期待していましたが、そこは活火山、かなり手前に進入禁止の柵が張ってありました。しかも、山頂からお釜に向かう道は観光用に整備され、すこし肌寒かったのですが、ハイヒールを履いたお姉さんが私の隣でスマホで写真を撮っていました。私が 3 時間かけて登った景色は、エコーラインと言う観光道路を通り、550 円の通行料を払う景色と同じでした。



登る途中の山頂で、お釜から下りてくる人に会い、フルサイズのブラックサンダーをもらいました。山に登る人はしゃべりたがりです。先月は暑い中、秋田の山に登った話を聞かされました。やはり秋田の熊は、人を食うそうです。一緒に登った人に聞いたらしいです。鈴を鳴らさずに登った話を自慢されました。

恒例となりました 今月の大きなお世話 ぱーと 1



10月に入り、山形は朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。しかし、最低気温が10度から20度近くまであり、寒いのか暑いのか分からない朝を迎え、体調を維持するのが難しい季節になっています。コロナ禍でもあり病院へ行くのも気を遣う今年です。皆様もお気をつけてください。

朝、いつものクワオルトをしていたら寒さのせいかわ雲海ができていました。霧の中を歩いてきたらこんな珍しい光景に会えます。これも楽しみの一つです。

おおきなお世話 ぱーと 2



奥様と久しぶりに2人きりのデートをしました。(とは言っても、息子家族が海に行っていたからなのですが)

岩牡蛎とだだちゃ豆を求め山形の日本海へ行きました。「もう終わってるんじゃないね」と、奥様に言われていたのですが、あきらめきれず行ってみました。カキ小屋も、だだちゃ豆の直売所もなくなっていました。「んだから、言ったべ」と言わんばかりの奥様の目が心にしみました。

せっかく海まで来たんだから

水族館に入ろうと提案しましたが、付いた時間が16時。見る時間が少ないのでお金ももったいないとまたまたノーを突き付けられました。海だけ見てきました。

おつきあいいただきありがとうございました。

今後、この“ぶれすやどっこむ”は不要という方は・・・・・・
許可を得ることなく、送らせていただきましたことをお許しください。
一度だけ、お手数をおかけいたします。今後このニュースレターが不要な方は、下記ご記入のうえ FAX 023-672-1450 まで送信ください。

会社名 _____

不要

お名前 _____

